



ひろしま好きじゃけんコンソーシアム MEET UP

Autumn 2025



大学発研究シーズ交流会

第1回テーマ：ヘルスケア領域

～産学連携ネットワーキングイベント～



2025年

日時

11月28日(金)

会場

TKPガーデンシティ広島駅前大橋

当日アジェンダ

第1部 ホール4A

第2部 ホール3A

◆第1部◆ 受付 16:00～ 開会 17:00～18:10

基調講演：オープンイノベーションの先駆者による講演

ピッチイベント：広島大学発研究シーズの起業活動

◆第2部◆ 受付 18:00～ 開会 18:30～20:00

交流会：企業・研究者・学生によるネットワーキング

ポスター展示

※第1部のみ・第2部のみのご参加も可能です。
もちろん両方へのご参加も大歓迎です！



広島大学
田原 栄俊 副学長



広島大学 薬
高橋 陵宇先生



広島大学 医
保田 朋波流先生

詳細・申込はこちら



告知

次回MEET UP

第2回テーマ：テック領域

1/30(金)を予定

参加費

<第1部>

有料会員……………無料
特別連携会員……………2,500円
非会員……………2,500円
学生……………無料

<第2部>

一律……………2,500円
学生……………無料



大学発健康医療シーズの社会実装 ～老化とがん～



広島大学の研究最前線を公開！



田原 栄俊 副学長（スタートアップエコシステム担当）

基調講演要旨

広島大学は「Peace & Science Innovation (PSI)」構想のもと、中国・四国地域の大学発研究成果を社会実装へと導くスタートアップ・エコシステムの構築を進めています。特にGAPファンドプログラムでは、基礎研究と事業化の間に存在する“死の谷”を越える支援として、研究者がシード段階でプロトタイプ開発や実証を行える環境を整備し、技術の実用化を加速しています。

ヘルスケア領域においては、広島大学PSI GMP教育研究センターを中核に、mRNAや核酸医薬などの最先端モダリティに対応した開発支援体制を強化。グローバルGMPに準拠した製造施設と実践的な教育プログラムを組み合わせることで、アカデミア発の創薬シーズのグローバル展開を支える基盤づくりを進めています。

これらの取り組みは、大学発技術のグローバル展開を目指す実践的プラットフォームであり、産学官金が連携する「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」との協働を通じて、広島から世界へとつながるイノベーションの創出を後押ししています。

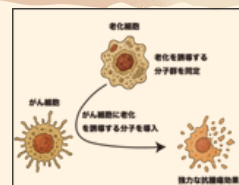


高橋 陵宇 先生（薬学部 細胞分子生物学 准教授）

課題名：「転写因子を標的とした創薬プラットフォームの構築と新規抗がん剤の開発」

細胞の老化機構は、これまで主にがんの発症を抑制する仕組みとして研究されてきました。しかし近年、体内に蓄積した老化細胞が炎症を誘発し、がんの進展を促すことが報告されています。すなわち、細胞老化には「がん抑制的に働く側面」と「がん促進的に働く側面」の両面が存在すると考えられています。

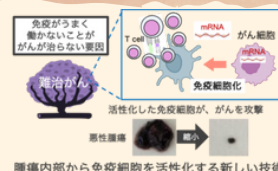
広島大学薬学部・分子細胞生物学研究室では、細胞老化がどのように誘導されるのかという仕組みを解明するとともに、老化のがん抑制的な側面を活用した新たながん治療法の開発に取り組んでいます。また、老化細胞がもたらす炎症促進作用という負の側面に対しても、その抑制を目指した新規薬剤の開発を進めています。



保田 朋波流 先生（広島大学大学院医系科学研究科・教授）

課題名：難治がんを治るがんへ ～がん細胞を免疫細胞に変える新技術～

本研究は、従来の治療が難しい「難治がん」に対し、免疫監視誘導mRNA技術を用いた新しい治療薬の開発を目指しています。がん細胞に特定のmRNAを届けることで、がん細胞自身が免疫細胞のように振る舞い、体内の免疫システムががんを認識・攻撃できるようにします。これにより、副作用が少なく高い効果が期待できる新たながん治療法の実現を目指します。本技術は広島大学発の独自技術であり、今後の臨床応用や社会実装に向けて、産学連携やスタートアップ設立も進めています。



一般社団法人ひろしま好きじゃけんコンソーシアム
〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
お問合せ先：office@sukijyaken.jp
Tel：080-3052-7315



公式HP